

医師や薬剤師などの専門家が関与せずに安易に使用した場合に、健康被害や乱用につながるおそれが高い品目のリスト（案）

※「国内製品」の欄の販売名に付された「旧」は、現在、国内で製造販売されていないことを示す。

和名	英名	国内製品 （「」は販売名）	備考
ピラセタム	Piracetam	「ミオカーム内服液」	海外で主に流通しているのはカプセル剤である。 国内の内服液（医薬品）は一部のてんかん患者における不随意運動の治療に用いられている。
アニラセタム	Aniracetam	旧「ドラガノン」	国内で医薬品（脳代謝改善薬）として使用されていた成分である。
エチラセタム	Etiracetam		国内で医薬品として販売されているレベチラセタム（販売名「イーケプラ錠」）のラセミ体である。
レベチラセタム	Levetiracetam	「イーケプラ錠」	抗てんかん薬の一つである。
ネフィラセタム	Nefiracetam		ラセタム系化合物の一種であり、ピラセタムに類似した作用が予想される。
オキシラセタム	Oxiracetam		ラセタム系化合物の一種であり、ピラセタムに類似した作用が予想される。
プラミラセタム	Pramiracetam		ラセタム系化合物の一種であり、ピラセタムに類似した作用が予想される。
アトモキセチン	Atomoxetine	「ストラテラカプセル」	ADHD 治療薬の一つである。
イデベノン	Idebenone	旧「アバン」	国内で医薬品（脳代謝改善薬）として使用されていた成分である。
シチコリン	Citicoline	「ニコリン」	医薬品成分（意識障害改善薬）である。

ジヒドロエルゴトキシ ンメシル酸塩	Dihydroergotoxine Mesilate	「ヒデルギン」、 旧「バソラックス」	医薬品成分（循環改善薬）である。
ニセルゴリン	Nicergoline	「サアミオン」	医薬品成分（脳循環・代謝改善剤）である。
ニモジピン	Nimodipine		海外で医薬品（カルシウムチャンネル遮断薬）として販売されている。
ビンポセチン	Vinpocetine	旧「カラン」	国内で医薬品（脳循環改善薬）として使用されていた成分である。
プロプラノロール塩 酸塩	Propranolol Hydrochloride	「インデラル」	医薬品成分（交感神経 β 受容体遮断薬）である。
アテノロール	Atenolol	「テノーミン」	医薬品成分（心臓選択性 β 遮断剤）である。
ブロモクリプチンメ シル酸塩	Bromocriptine Mesilate	「パーロデル」	医薬品成分（持続性ドパミン作動薬）である。
フロセミド	Furosemide	「ラシックス」	医薬品成分（利尿降圧剤）である。
チアネプチン	Tianeptine		海外で医薬品（抗うつ薬）として販売されている。
ソマトロピン（遺伝子 組換え）	Somatropin (Genetical Recombination)	「グロウジェクト皮下注」	医薬品成分（ヒト成長ホルモン製剤）である。
デスモプレシン酢酸 塩水和物	Desmopressin Acetate Hydrate	「ミニリンメルト」	医薬品成分（抗利尿ホルモン用剤）である。
タンニン酸バソプレ シン	Vasopressin Tannate		バソプレシンは国内で医薬品（脳下垂体後葉ホルモン 剤「ピトレスシン注射液」）として使用されている。
アドラフィニル	Adrafinil		主要代謝物のモダフィニルは医薬品（ナルコレプシー治 療剤「モディオダール」）として使用されている。

ナドロール	Nadolol	「ナディック」	医薬品成分（ β 受容体遮断薬）である。
プロカイン塩酸塩（ただし、外用剤を除く。）	Procaine Hydrochloride	「塩酸プロカイン『ホエイ』」他	医薬品成分（局所麻酔剤）である。 国内では、プロカイン塩酸塩を含有する外用剤が一般用医薬品として承認されている。
デヒドロエピアンドロステロン	（略称）DHEA		プロゲステロンやテストステロンなどの生成に関わるプロホルモンであり、長期服用による生体への影響が大きいと考えられる。
プレグネノロン	Pregnenolone		DHEA（前記）の前駆体であり、プロホルモンである。 長期服用による生体への影響が大きいと考えられる。